

## 令和3年度宿泊数データ確定値 (前回計画の指標達成状況)

計画の指標である「宿泊数」は、観光庁が数値をとりまとめるのが例年7月前後（今回は6月30日）であり、その後にそのデータから長野市の情報を抽出・算出する手続き・処理を行うため、確定値は秋以降に定まる。前回審議会では確定値が出ていなかったため、宿泊数データの確定値のみ、本資料に示す。

### 市内宿泊数（前回計画期間における推移）

（単位：千人、人）

		基準値 (H27年)	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
総宿泊客数 (千人)	目標値	1,603 (H27御開帳) 1,400 (平常年)	1,428	1,456	1,484	1,512	1,763
	実績値	-	1,608	1,533	1,568	1,031	974
外国人 宿泊客数 (人)	目標値	59,206	61,600	64,000	66,300	77,000	71,000
	実績値	-	113,177 [*86,382]	153,977 [*107,081]	165,493 [*117,334]	35,951 [*24,344]	2,156 [*1,633]

#### ◆目標値の算出方法：

- (1)総宿泊客数：観光庁「宿泊旅行統計調査」のデータを活用し、平常年はH23年からH26年の平均値を使用。H29年からR2年は平常年の基準値をもとに毎年2%増、R3年はH27年から10%増を目標とする。
- (2)外国人宿泊客数：H27年を基準値とし、R2年のみ基準値から30%増、それ以外は基準値から毎年4%増を目標とする。
- (3)いずれの数値も暦年にて算出

※…この数値は長野県「外国人延宿泊者数調査」による実績値。

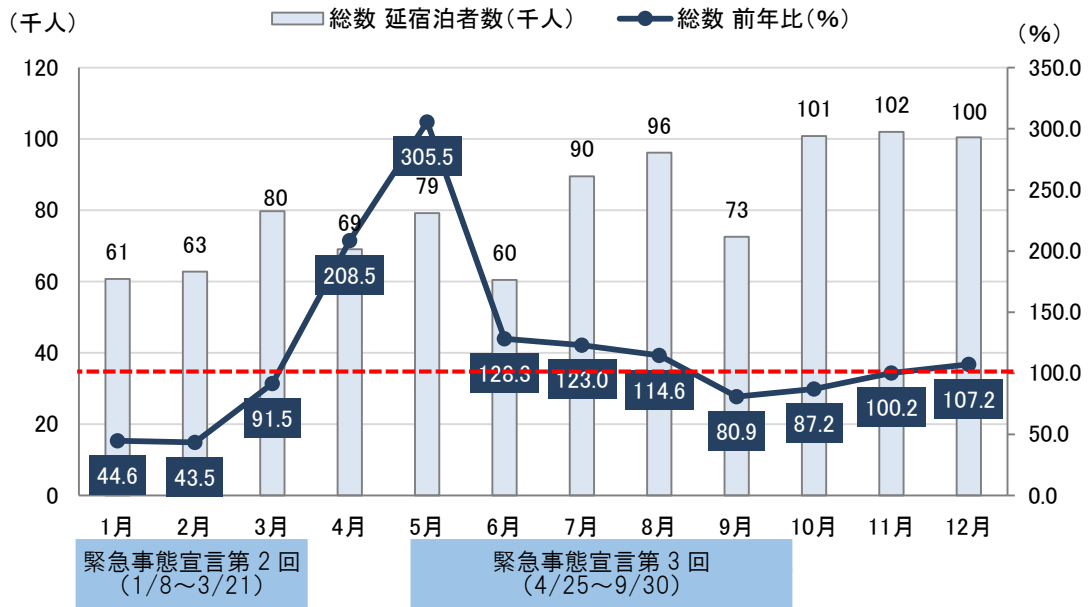
### ○総宿泊客数

- 観光庁「宿泊旅行統計調査」に基づく令和3年（1月～12月）の総宿泊客数は97万4千人で、前年（103万1千人）の94.5%とやや減少であった。計画における目標値（176万3千人）の達成状況は55.2%である。
- 次ページのグラフで月別にみると、第1回緊急事態宣言のあった前年4月から5月にかけて国内旅行者数が激減していたこともあり、4～5月は前年比を大きく上回っているが、その後は概ね前年並みの水準となっており、新型コロナウイルス感染拡大の影響が続いているといえる。

### ○外国人宿泊客数

- 外国人宿泊客数は2,156人で、前年（3万5,951人）の6.0%と大きく減少した。計画における目標値（7万1,000人）の達成状況は3.0%である。
- 次ページのグラフで月別にみると、月ごとに50～300人程度と低い水準で推移している。前年3月18日から外国人の入国制限措置がかけられたため（このため、制限措置のかかる前の1～3月は前年比を大きく下回っている）、この人数のほとんどは国内在住外国人であると考えられる。

図表 1 月別 延宿泊者数（令和 3 年）



図表 2 月別 外国人延宿泊者数（令和 3 年）

